



No.23



〒666-0121
 兵庫県川西市平野1-39-1
 医療法人協和会 協立温泉病院
 広報委員会
 TEL. 072-792-1301
 FAX. 072-792-2341
 URL : http://www.kyowakai.com/

協立温泉病院広報誌 2012年 1月 15日発行

今年も職員一同「愛と信頼で築く医療」を念頭に、一層努力して参りますので、どうかよろしくお願ひいたします。

当院での在宅復帰支援 ～退院前家屋訪問～



当院では医療保険制度で定められている、在宅復帰支援における退院前の家屋訪問を行っております。正式名称は「退院前訪問指導」といいます。退院前訪問指導はいざ退院となる前に、職員（看護師・リハビリ・社会福祉士など）が患者様のご自宅まで伺い、そこで住宅改修のアドバイスや、御自宅での日常生活の動作方法などを直接現場で患者様、御家族様にお伝えさせていただきます。これは患者様、家族様に自宅での生活のイメージを思い出して頂く良い機会となり、ご自宅での生活環境に円滑に戻れるように、このような取り組みをしております。

住宅改修のアドバイスに関しましては、手摺りの設置や、段差の解消などがあります。これは介護保険で対応できる物もあり、介護保険をお持ちでしたら住宅改修にはケアマネージャー（介護支援専門員）の存在が欠かせません。また住宅改修まではしなくても対応できる部分はケアマネージャーと一緒に介護機器の導入を検討します。

また当院では理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のリハビリ専門職のほかに、退院支援看護師、社会福祉士が訪問することで、リハビリ面の事だけでなく生活全般にわたっての幅広い支援が出来るように体制を整えています。退院までには色々準備を進めなければならない事もありますが、退院前の家屋訪問に関しての詳細は、担当のリハビリスタッフか、地域医療福祉相談室までお問合せ下さい。



理学療法科科长 平山貴之

協立温泉病院 退院調整看護師の紹介



こんにちは。退院調整看護師の大森です。病院内では、「病棟の看護師と一緒に、ご自宅に帰られるためのお手伝いをさせていただきます。」と御挨拶させて頂いています。

最近、退院調整看護師が少しずつ知られるようになってきました。でも、何をする看護師さん？と思われる方が多いのではないのでしょうか。

簡単に言えば、自宅へ帰りたい人に、自宅に帰って頂く為に、医療面での病院と自宅のパイプ役として支援させて頂く看護師です。

近年、日本では、医療問題、少子化等で、治療が終われば自宅に帰る方向になりつつあります。昔、日本は、誰でも家で新しい命が始まり、住み慣れた家で家族と共に最後を迎えていたと聞きます。いつの間にかこの事が病院に委ねられ、そしてまた日本の医療はその頃に戻っていくように動き出しました。当院での患者様は、高齢ということが特徴です。また、支えておられる御家族も高齢です。確かに、家庭の事情や、在宅生活に不安も沢山抱えておられ在宅生活を簡単に思えない方もおられると思います。そこで知って頂きたいのが、国の制度でもある介護保険で、在宅サービスを上手く組み合わせて利用することで、介護者の負担も軽減し、御家族の生活スタイルも大きく変えることなく、点滴をしたままで、在宅酸素が必要でも在宅生活を送ることが出来るようになりました。



患者様、ご家族はどんな人生を望まれていますか？ご家族で話し合ってください。私達は、変わりつつある医療制度に沿うだけではなく、その人らしい生活を支える為の支援をさせて頂きたいと思っています。私は日々患者様と関わる中で、病院は、人生の幕引きの場であってはならないと感じています。自宅が無理なら、自宅に代わる生活の場を提案させて頂きます。どのような問題が解決できれば自宅に帰れるのか、私達の持つ各専門職の医療知識を生かして、一緒に考えさせて頂きたいと思ひます。強制的なことは一切ありません。どんなことでも、是非一度ご相談下さい。

『あなたもわたしも、仕事が終われば家に帰る
それと同じように、人生という仕事が終わるときには、家に帰ろう』
おかえりなさいプロジェクト より抜粋

外装改修工事について

協立温泉病院の建物は昭和58年8月建築で、築約28年経過し、経年による老朽化により、壁のひび割れや汚れが発生しておりました。放置すれば建物躯体自体の劣化を早めるものと考えられ、外装改修工事を実施致しました。

10月上旬より足場を組み立て10月中旬には補修工事、外壁洗浄から塗装工事と順次進めて行き12月25日には工事竣工引渡しを迎える事が出来ました。

工事期間中、大型車両の搬入や下地工事の騒音の為、事前に患者様や近隣の方々には、貼り紙や説明を行わせて頂きました。また、職員向けには、責任者が出席する診療管理会議に、毎回業者の方へ出席をお願いし、工事の日程・進捗情報を説明して頂き、診療の妨げや患者様にご迷惑がかからない様調整いたしました。お陰さまをもちまして無事工事を終了する事が出来ました。

リニューアルした協立温泉病院は、建築当時の外観が美しく蘇りました。これを期に、病院開院当初からの地域に根ざした病院作りと言う理想を、更に追求し業務に邁進して行きたいと思ひます。

事務長 黒谷 清司



大阪青山歴史文学博物館

近傍散策



今回は、以前から車で前を通るたびに気になっていた、外観がお城の博物館、大阪青山歴史文学博物館を訪ねてみました。

博物館は、温泉病院前の能勢街道を北に1,300mほど行くと、右手小山の上に見えてきます。

ゲートを入ると駐車場からすぐに上り坂になっていて、坂の途中には、塩川国満・織田信長・森蘭丸の像があります。これは、『信長公記』という記録によると、天正7(1579)年、伊丹城の荒木村重の謀反により出陣していた織田信長が多田の地で鷹狩りをし、その際、清和源氏の末裔である塩川氏が信長に一献献じたこと、その後森蘭丸が信長の使者として銀子百枚を塩川氏に贈ったという歴史があるという事で建立されたそうです。

そして坂から見上げれば、山の頂上には4層白亜の城郭が堂々そびえています。城の石垣に使用される石は、大阪城にある有名な石“たこ石”に負けない大きさにしようと計画され、“たこ石”と同じく、瀬戸内海にある大島から採石され、大きさは縦3.6m、長さ17m、厚さ1.5m、重量は300tもあるそうです。

この博物館は、大阪青山短期大学の学生さんのための教育・学術活動を行なうのみならず、さらに一般公開して、收藏されている貴重な文化財を生涯教育の実践の場として広く利用していただく、という目的で平成11年4月に作られたそうです。

なぜ、博物館が城の構造に・・・と思われるかもしれませんが、当、川西市は、名にし負う清和源氏発祥の地、そして古来大阪から丹波方面への重要な街道筋でもあったので、戦国時代には、塩川氏によって築かれた山下城をはじめ、砦・陣屋・城郭といった施設の数は数十箇所にもものぼったそうです。そのため博物館を建造するにあたって、城がこの地にはふさわしいと考えられ、信長ゆかりの安土城の構造や思想を参考にされて四層の城郭型式でつくられたそうです。

この博物館に收藏されている美術品・工芸品は5,000点にも及びます。中でも有名なのは、『土佐日記』の写本(国宝)。これは、藤原為家嘉禎2年(1236年)、蓮華王院にあった紀貫之自筆のものを書写し、原本はもはや存在しないとのことで非常に貴重なものです。更には藤原定家直筆の日記である『明月記』(重文)など、古典趣味の人にはたまらない魅力をもった品々ばかりです。年に数回、所蔵展や特別展として1ヶ月半程度の期間公開され、数々の貴重なコレクションや、城主の間をイメージして作られた金欄豪華な部屋などを見ることができ、そして天守閣最上階からは多田方面の山々を望み、一国一城の主となった気分を味わうことができます。



今年1月21日(土)より3月4日(日)まで、所蔵品展「王朝のみやび〜古筆の美〜」が開催され(月曜休)、国宝「土佐日記」も3年ぶりに展示されます(期間限定2月12日まで)。4月には高松宮家ゆかりのお人形の展覧会も開催されます。

世界を震撼させた昨年の未曾有の大震災、そしてなにかと世知辛い昨今、しばし、いにしへのロマンに浸ってみるのはいかがでしょうか。

場所 兵庫県川西市長尾町10番1号
(休館の日もありますのでホームページ等で御確認ください。)



戦国3将の像

巨大な石

ご意見箱より

＜ご意見＞

9月7日19時頃、入り口の自動ドアを開めかけていた男の人が、人が来ているのに閉めた。頼んで入れてもらい礼を言ったが無視された。人が来ていたら待つて欲しい。先生やナースには世話になっているが、がっかりですね。

＜回答＞

いろいろ配慮が足りず不快な思いをおかけしたことを深くお詫び申し上げます。今後、自動ドア施錠の際の注意と接遇に関して他職員にも周知徹底して参ります。

事務部

＜ご意見＞

特に夜、看護師さんがキツく当たることがあります。患者は心が弱く不安な気持ちで一杯です。やさしくを第一にお願いします。朝礼の集まりなどで皆さんによく注意して頂きたいと思います。

＜回答＞

看護師は、本来患者様に安心していただけるように関わるのが役割です。しかし、今回のような対応で不安に思われたことに対しまして、お詫び申し上げます。今後も朝礼などで職員の教育を強化してまいります。貴重なご意見ありがとうございます。

看護部

＜ご意見＞

いつもありがとうございます。感謝しております。いろいろして下さって嬉しく思います。今後ともご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

＜回答＞

あたかいお言葉をいただきありがとうございます。今後も皆様に安心、安全な療養生活を送っていただけるよう努めてまいります。

看護部

＜ご意見-1＞

駐車場ののですが、白線のひきかたがバラバラで広かったり、狭かったり困ります。金曜日はいつも満車です。どうかしてください。

＜ご意見-2＞

週1度主人のハビリの為に日中病院に来ているのですが・・・以前は一度もなかつたのですが、この9月に入って(2回目)駐車場が満車で並んで20分ほど待ちました。色々事情はあると思いますが、病院の従業員の方や介護の車も止まっていますし、又、夜来た時に、平野駅の階段から下りて来た方が車に乗って帰られるのを何度か見た事もあり、色んな意味で支障をきたしていますので対策よろしく願致します。

＜回答＞

白線については一台でも多くの方にご利用いただく為に幅の違う線を引いておりますのでご了承くださいようお願い申し上げます。また、現在、外壁工事の車両を駐車している為、満車になりご迷惑をお掛けしております。今後、移動出来る車両を横(玄関)のスペースに駐車する等の処置をとって参ります。

事務部

貴重なご意見をありがとうございました。



病院の御案内

医療法人協和会 協立温泉病院

理事長 上田 邦彦
院長 信友 政明
開設年月日 1983年8月2日
診療科目 内科、外科、整形外科、循環器科、消化器科、放射線科
リハビリテーション科、皮膚科
診療時間 09:00 ~ 12:00
13:00 ~ 15:00